

2012-B					
拠出金・基金の名称:		日ASEAN情報通信技術基金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 東南アジア諸国連合 (ASEAN)					
【所管官庁担当局課・室名】: 総務省情報通信国際戦略局国際協力課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 ASEANは、2004年のASEAN 情報通信大臣級会合において、域内各国が毎年10万ドルずつ拠出するASEAN情報通信技術基金の創設に合意を行い、ASEAN統合に向けた域内の情報通信網の整備促進に取り組んでいる。 そこで、我が国は、当該拠出金を活用して、ASEANの情報通信分野における問題意識を探り出すとともに、ASEANとの連携関係を築き、我が国の情報通信技術産業のASEANへの展開の端緒を見出す目的を持つ。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率 (%)
平成24年度	24,300	300	-	1米ドル = 81円	100
平成23年度	17,800	200	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	9,400	100	-	1米ドル = 94円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 当該地域は、我が国にとって経済的に重要な地域であるため、日ASEAN 情報通信技術基金への拠出を通じて、我が国が調査・研究に共同参加することでその政策、規制及び技術の導入に一定の影響を与えることは、我が国情報通信産業の国際展開を推進する観点から非常に重要だと言える。また、「日本再興戦略」(平成25年6月)においても我が国の技術等の国際展開は主要事項とされている。					